

尚徳寮

令和4年11月30日

鳥取大学附属中学校

NO. 6

今問われる新しい附中らしさ

生徒会執行部より

12月1日から、黒くつ下の着用が許可されます。決まりを施行する日程を検討していたため、お知らせするのが遅くなりましたが、10月の生徒総会で行った投票の結果を開示します。



今回の改定議論をまとめ上げた前期生徒会執行部メンバー

黒靴下着用も許可する決まりに対し、

賛成98% 反対2% という結果でした。

今までの討議の過程とこの結果を基に、黒くつ下着用は許可されることになりました。

ルールの詳細は以下の通りです。

- ・男女ともに白色または黒色を基調とした、1～2ポイントまたはライン入カジュアルソックスを着用する。
- ・女子のストッキング、タイツはベージュまたは黒とする。
- ・文化祭や式典では、白に統一する。

この校則改定は意見箱に寄せられた生徒の意見をもとに附中アンケートで他の生徒の意見を取り入れ、全校生徒の意思表示を経て決定されました。このように生徒が中心となって意見を「決まり」という形に反映できたのはとてもよいことだと思っています。ご協力ありがとうございました。

最後に、今回の改定に関わらずいろいろ変わっていく時代の中で、今の附中らしさとは何かを常に考えながら臨機応変に対応して学校生活を送っていきましょう。

校内文化祭

11月2日、「Sunrise～百花斉放」をスローガンに梨花ホールにて校内文化祭が行われました。まさに花が咲き乱れるような、観る者の心をふるわせるステージでした。12月13日(火)～15日(木)には校内多目的室を中心に展示の部が行われます。懇談の折には是非文化祭展示の部もご覧ください。



鳥取県中学校優勝弁論大会



11月8日、鳥取県中学校優勝弁論大会で大塚優花さんが、特別優秀賞 新日本海新聞社賞を受賞しました。「あなたのもつ力」という演題で、自分たちが持つ人を支える力を大切にしていきたいと訴えました。聞き手に「伝える」言葉を、聞き手に「伝わる」言葉に代える工夫をした点を評価された素晴らしい弁論でした。

高円宮杯全国英語弁論大会

東部地区英語弁論大会で最優秀賞を獲得した深澤碧さんは、鳥取県代表として高円宮杯準決勝を勝ち抜き、11月18日、有楽町よみうりホールで行われた全国27人による決勝大会に出場しました。大舞台でも堂々としたスピーチを披露してくれました。



【鳥取県ジュニア新体操選手権大会】

団体 A チーム第1位	藤井 谷口 西谷 桐林 益川
団体 B チーム第4位	長谷川 有福 木山 山下 古井
新体操 個人総合（中学生）	第1位 谷口 暖
新体操 個人総合（中学生）	第2位 藤井 虹々音
新体操 リボン（中学生）	第1位 藤井 虹々音
新体操 リボン（中学生）	第2位 谷口 暖
新体操 フープ（中学生）	第1位 谷口 暖
新体操 フープ（中学生）	第2位 藤井 虹々音

【鳥取県推進委員会作文コンテスト】

鳥取県保護司会連合会長賞	優秀賞 坂田 志歩
鳥取県更生保護観察協会理事長賞	優秀賞 広富 亮汰



【「わかば」作文・図画コンクール】

作文優秀賞（全国農業協同組合連合会鳥取県本部賞）	「わたしのすいか」 井上 千早
作文優秀賞（全国共済農業協同組合鳥取連合会鳥取県本部賞）	「ミニトマト畑」 野田 優佳
図画優良賞（JA 次世代支援対策会議委員長賞）	「おいしい鳥取県のお米」 川本 愛結
図画優良賞（JA 次世代支援対策会議委員長賞）	「収穫」 前田 桔彦
図画佳作（JA 次世代支援対策会議委員長賞）	「稲刈り」 潮 旺真
図画佳作（JA 次世代支援対策会議委員長賞）	「収穫の喜び」 田中 藍子
図画佳作（JA 次世代支援対策会議委員長賞）	「夜明けの農夫」 太田 萌香
図画佳作（JA 次世代支援対策会議委員長賞）	「さつまいもと葉と青空」 河本 恋空

【鳥取県東部地区中学校生徒自然科学研究発表会】

東部教育局賞 「鳥取砂丘の砂を探る」個人研究	田村 萌梨
優秀賞 「ヒメウズラの孵化と成長日誌」個人研究	柳谷 佳槻
優秀賞 「湖山池水質調査」科学部	福井 小谷 日野

